

令和7年度 社会的養護関係施設評価者養成研修

《研修目的》
東京都における社会的養護関係施設（児童養護施設、児童自立生活援助事業（自立援助ホーム）、児童自立支援施設、乳児院、母子生活支援施設）の共通評価項目等について評価者に説明し、当該年度の評価の正確かつ円滑な実施を図ることを目的とする。

（公財）東京都福祉保健財団 19階 多目的室1

《時間割》

時 間		科 目	講 師 等
10:00 ～	5 分	○オリエンテーション	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 研修担当
10:05 ～	5 分	○開講挨拶	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部長
10:10 ～	60 分	I 児童福祉制度の変遷と現状 ・児童福祉制度の変遷 ・子どもの権利と社会的養護関係施設	日本女子大学 家政学部 児童学科 教授 和田上 貴昭 氏
11:10	10 分	休 憩	
11:20 ～	70 分	II サービス現場の状況 ・児童養護施設の現状 ・国の動向を踏まえた現場の対応 ・他施設（サービス） ・評価機関、評価者に望むこと ・質疑応答	社会福祉法人至誠学舎立川 児童事業本部 事務局長 高橋 誠一郎 氏
12:30	60 分	休 憩	
13:30 ～	40 分	III 社会的養護関係施設の評価について ・評価者の要件の確認 ・評価手法の留意点 （令和3年度の項目改正含む）	公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室 手法担当
14:10	10 分	休 憩	
14:20 ～	125 分	IV 社会的養護関係施設の評価の概要説明 ・社会的養護関係施設のサービス概要 ・評価義務化の背景（国の動向） ・東京都社会的養育推進計画のポイント ・施設の現状と評価を行う上でのポイント等 ・質疑応答 ※途中、小休憩あり	一般社団法人 全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏
16:25 ～ 16:30	5 分	○事務連絡	